

主な論点（たたき台）に関する意見について

公益社団法人日本 PTA 全国協議会会長

太田 敬介

○論点 2（12）：保護者向けに必要な広報手法や広報内容

・本取組を進めていくためには、保護者の理解が不可欠なことから、PTA が実施する研修会等を活用し、広く、本取組の趣旨や目指すスポーツ像を伝えていただきたいと思います。

・また、誰かが進めることではなく、保護者も含め、当事者として、本改革と一緒に取り組んでいく意識を持っていただくような働きかけが必要だと思います。

○論点 3（4）：地域クラブ活動への参加費用の負担

・受益者負担の観点から、保護者に費用負担を生じるのは、避けられない流れだと思います。しかし、費用負担が発生するが故に、地域クラブ活動に参加することをためらう生徒が出ることは避けなければならず、そこには費用負担が必要だと思います。

○部活動改革（特に部活動の地域クラブ活動への移行）に対する保護者の関わり方

・部活動が地域に移行する中で、指導者の不足が予想されます。また、連絡や各手続き等についても、多様な人材が関わり合うことが必要です。保護者も含めた、地域の多様な人材が本取組に関わることができるよう、呼びかけが必要です。また、指導者としては、指導の質が担保されることが必要であり、幅広く、研修の機会や、資格取得の機会を増やすことが求められます。